

●●受験を終えて～後輩へのアドバイス・応援メッセージ～●●

大学入学共通テストを受験した今年の卒業生の先輩方が、みなさんの今後に生かしてほしいと、たくさん書いてくれました。最後までみんなで戦う意識を強く持ち、互いに助け合いながら本当によく努力した先輩たちです。ぜひ、参考にしてください。

1 全般的な勉強方法について

- 勉強を始める前に1日に勉強計画を立てる。 テスト本番に何点取りたいか、教科ごとに設定する。
- はじめは基礎（単語・文法・公式等）の復習をして、後半は問題演習を通して自分の苦手分野を完璧にする努力をした。
- 基礎をしっかりやる。 日々題やその日の授業の復習に全力を注ぐ。 移動時間を有効活用する。
- 模試の度に間違えた問題をまとめたり、解き直したりして復習する。解説を見ずに自力で解けるようになったら復習完了。
- わかる問題とわからない問題を区別して、わからない問題を解く。 わからなかった問題は数日後に再度確認する。
- わからないことはすぐに聞く。納得するまでしつこく聞く。 わからないところを小さいノートにまとめる。
- 良い勉強法を模索するより、自分なりの勉強方法を確立する。 人に教えると、より自分に定着する。
- 得意とする教科をつくり、継続させる。苦手教科は基礎を大事にし、得意な分野を見つけて伸ばす。
- 集中できないときは自分が好きな（得意な）教科をする。
- 日本史や理科基礎は後半から勉強しても伸びると思うから数学や英語を特に早いうちからしっかりやるべきだと思った。

2 各教科の勉強方法について

- 【国語】 特に古文・漢文に力を入れた。 色々な文章を読む。 すき間時間に単語や語法を覚える。
- 【数学】 基礎問題を完璧にしてから応用問題を解く。 わからなかったものは、数日後にもう一度解く。
 模試の復習と自分が苦手な単元を潰すことを徹底した。
- 【英語】 単語はすき間時間に毎日。 1つ1つの単語の意味をおさえる。 単語は高速で数をこなす。
 毎日シャドーイング。 色々な文章を読む。 課題や模試を解いた後の復習を丁寧に大切にす。
- 長文の問題を解いたあと、わからない単語があれば単語帳に印をつけて単語用のノートにメモしておく。
- 【理科】 問題を解いて、身につけていないことを付箋に書いて貼る。身についたら剥がす。 教科書を大事に。
 模試の復習と自分が苦手な単元を潰すことを徹底した。 化学の無機・有機は手を動かして覚える。
 まとめノートを作って、直前に確かめられるようにする。 1つ1つの用語の意味をおさえる。
 白紙に流れを書いて意味を理解する。図にすることで仕組みや流れを理解しやすい。覚えやすい。
- 【地歴】 時系列を把握する。 くり返し覚える。 教科書を大事にした。
 模試で出来なかったところの解説を小さいノートにまとめ、何度も復習した。
 出てきた用語に関係することを声に出すアウトプットをたくさんした。



3 おすすめのテキスト・アプリ・動画等

- スタディサプリ⇒わからないところがあったら、動画を理解するまで視聴し、視聴後にある小テストを100%になるまで解き直す。教科・単元ごとに見られるからわかりやすい。苦手分野の動画を見る。長いから自分に必要などろだけ見る。
- YouTube⇒わからない単元の解説動画を探して見る。スタサプで勉強したい単元の動画が見つからないときに便利。模試や過去問でキーワードや出来事のある程度覚えた後に、日本史の時代の流れを説明している動画を見て、流れを確認した。生物選択者には「おうち生物」がおすすめ。
- 教科担任の授業動画⇒公式の成りたちを理解するために参考にした。
- Clearnote⇒自分でまとめにくいときに参考にしてまとめた。
- クァンダ⇒解き方の手順がくわしく確認出来る。わかりやすく解説されているものもあって便利。



4 学力試験以外の受験(面接や小論文, 集団討論等)に向けた対策について

- 志望大学の公開講座に参加する。 志望している大学で学べる分野についての本を1冊読み込む。
- ノートをつくって、先生方からのアドバイスをメモしたり自分の考えをまとめたりすることに使う。
- とにかく数をこなす。ある程度の緊張も大切。 受験する学部学科に関連するニュースや知識を集める。
- 【小論文】 過去問を解く。添削指導をお願いする。どこが良いのか悪いのかを分析する。これをひたすら本番までくり返す。
 週1～2本ペースで添削をお願いする。 文章を要約する力を早めに身につけておいた方がいい。
- 【講義型試験】 学校で実施された色々な講話を要約して自分の考えをまとめて文章にすることで練習した。
- 【面接】 数をこなす。 ノートをつくる。 YouTubeで動画を見る。
- 【集団討論】 友達、後輩等、仲間を集めてひたすら練習する。

5 受験前日までの準備, 心構えについて

- とにかく、よく寝る。 体調を崩さないように気を付ける。 前日はお腹をこわしそうなものを食べない。
- 模試の時も緊張感を持って取り組む。本番をいつもの模試のような緊張感に。 仲間と気持ちを高め合う。
- 忘れ物がないように念入りに確認する。前日のうちに準備を終わらせる。 試験直前に確認するまとめノートを作る。
- 受験当日に自分の自身が持てるような勉強をする。 神社に行って合格祈願。
- 親にも手伝ってもらって、ギリギリまで面接練習をする

6 受験当日の準備, 心構えについて

- 「いつも通り」を大事にする。 「ここができる」というところを復習し、自信をつける。
- 終わった教科の話をしない(自分のためにも、仲間のためにも)。過去はふり返らない。 マイナスなことは考えない。
- 共通テストではうるさい受験生もいるので、その空気に飲まれないようにする。 模試だと思って受ける。
- 参考書を持って行きすぎない。 試験中に眠くなりそうだったら休み時間に寝る
- お腹が空いていると集中できなくなるので、補食をいつ、どれだけとるか考える。
- 面接官がどんなに怖くても怯まない。 面接カードを見返して自信をつける。

7 生活リズムについて

- 三点固定。昼間に眠くなったら15分くらい寝る。 深夜過ぎまでやらない。 最低でも6時間は寝る。
- 寝不足にならないように勉強計画を立てる。 朝型勉強に転換していく。 家に帰ってからの流れを決める。
- 本番一週間前くらいから毎日同じようなものを食べる。 上手に息抜きする。 無理し過ぎない。

8 受験に向けたクラスの雰囲気づくりについて

- 団結することで互いに気を配って行動できるようにする。「自分のため」も大事だけど、「仲間のため」という意識を持つ。
- 友達の受験を全力で応援する。先に合格が決まったら、まだ決まっていない人が過ごしやすいように配慮する。
- 専門学校や短大等の志望者の進路が決まる9～11月頃は、進路が決定していない人にとってはとてもきつい時期なので、周りも気を配る。勉強をしている人の周りではうるさくせず、邪魔をしない。
- 受験期はメンタルがだいぶ弱まっているので、意外な言葉にやられるときがある。
- 自分自身があまりピリピリしないようにした。
- 勉強している人に「うわ、ガチじゃん」とかマイナスになることを言わない。



9 受験先と受験方法の調べ方, 決め方について

- 自分が何になりたいか、それになるにはどの学部学科がいいのか、どの学校がいいのか、どの受験方式が自分に合っているのかを考え、インターネットやパンフレットを使えるだけ使って調べる。
- 興味がある学部が一番!あとは将来性も考えて!
- 行きたい学部で調べる。 自分が就きたい職業から大学学部を絞って、その中で自分に合うところを選ぶ。
- 複数のオープンキャンパスに行行って比較する。国公立, 私立, 専門学校を比べて、自分に合っているところを選ぶ。
- 大学が決まらないときには先生方に相談してアドバイスをいただく。 親と相談する。
- 得意な教科の成績が落ちることはよくあるので、この教科の配点が高いからというような理由で決めるのは危険かもしれません。予備校によって掲載されている偏差値が大きく異なるので注意する。

10 その他・後輩達へのアドバイス・メッセージ

- 共通テストが近づいてくるにつれて勉強もハードになってくる。長時間保てる集中力を身に付けよう。
- 自身の勉強法を早めに確立できるよう、この時期からも頑張ってください。
- たくさんの努力をしないと、合格は勝ち取れないので、今までにないくらいの努力をして合格を勝ち取ってほしいです。
- 先生方がおっしゃっているように現役生は最後まで伸びると思うので、模試でひどい点をとっても最後まであきらめずに頑張ってください。
- 提出物を全部出して授業態度も良くしていたら、先生も協力してくれると思います。面接中にも普段の言葉づかいや態度が出てしまいます。
- 普段からニュースをたくさん見たり、大学や職業について情報収集をしたりしていたら良いと思います
- 苦手な教科は早めに勉強を始めた方がいいと思います。大変だと思うけど、頑張ってください。
- 不安もあると思いますが、自分に負けずに頑張ってください。英単語は毎日した方がいいよ。
- やればやった分だけ、不安はなくなるので頑張って!基礎を今すぐに始めないと地獄。
- 受験は団体戦という言葉があるように、受験は一人で戦うよりも、みんなとスクラムを組んで戦う方が、合格率が高いと思います。みんなで戦えば、一緒に頑張ってくれる、いいライバルが見つかる。仲間の意識やレベルが跳ね上がる。落ち込む時があれば励まし合い、いいことがあれば一緒に喜び合ってくれる、こんなにたくさんいいことがあります。後輩達が志望校に合格できるように祈っています(神社の掃除を毎日すれば、幸運アップします)。
- これからマーク模試とか受けるようになるけど、点数が低いからといって落ち込む必要はないです。今から勉強を始めたら必ず結果はついてきます。向上心があればどうにだってなりますし、先生もしっかりサポートしてくれます。受験勉強をしていると必ずつらくなるし、やる気が出なくなることもあります。そんな時は先生や友達を頼ってください。私は2年の2月から本格的に受験勉強を始めましたが、もっと早く始めればよかったと後悔もしています。でも、中々難しいことだとは思っているので、受験生と一緒に勉強して雰囲気を感じてもいいと思います。君たちなら、めげずに努力をすれば必ず報われると思うので頑張ってください。